

NY マーケットレポート (2019 年 4 月 25 日)

	125日(1	des des de la constante de la	H = * ++	Ada Prin					
アジア主要株価	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値			
日経平均	22307.58	+107.58	11.46%	USD/JPY	111.65	112.24	111.39			
ハンセン指数	29549.80	- 2 5 6 .03	14.33%	EUR/JPY	124.37	125.23	124.22			
上海総合	3123.83	-77.79	25.26%	GBP/JPY	144.00	144.88	143.80			
韓国総合	2190.50	-10.53	7.32%	AUD/JPY	78.32	78.71	78.12			
豪ASX200	休 場		#VALUE!	EUR/USD	1.1129	1.1162	1.1118			
シンガポールST	3350.28	-12.15	9.17%	BRL/JPY	28.136	28.138	27.710			
インドSENSEX K豪州市場はアンザック・デーで	38730.86	-323.82	7.38%	RUB/JPY	1.716	1.735	1.708			
欧州主要株価	終値	並ロ レ	⊄E \$π str 0∕	コモディティー	終値	※ロレ	ĆE ŚΩ SŒ 0∕			
英FT100	7434.13	前日比 -37.62	年初来% 10.49%	NY GOLD	1279.70	前日比 +0.30	年初来% -0.12%			
₩CAC40	5557.67	-18.39	17.48%	NY 原油	65.21		43.60%			
独DAX	12282.60	-30.56	16.32%	CBOTコーン	357.25	-0.68	-4.73%			
スペインIBX35	9501.20	+44.80	11.26%		185.957	+1.25				
イタリアFTSE MIB	21719.88	-4.56	18.53%	CRB指数 ドル指数先物	98.154	-0.537 -0.019	9.51% 2.06%			
トルコ・イスタンプール100	94498.54	-1643.64	3.54%	VIX指数	13.25	+0.11	-47.889			
ロシアRTS	1245.98	-17.99	16.59%	TIATHER	10.20	10.11	47.007			
南ア全株指数	58807.07	-295.61	11.51%	Crypto C	urrency	本日	前日			
HI TANIGAC	30001.01	200.01	11.01%	CBOE Bitcoi		5485	5450			
	終値	前日比	年初来%			5500	5440			
米ダウ平均	26462.08	-13 4.9 7	13.44%	CME Bitcoin(先物·期近) Ripple (BSTP)		0.303	0.301			
S&P500	2926.17	-1.08	16.73%	Ethereum (BSTP)		164.92	164.38			
NASDAQ	8118.68	+16.67	22.36%	Bitcoin Cash		282.82	274.75			
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%	Dittoill	Vasii	202.02	214.10			
カナダ・トロント総合	16576.10	-10.42	15.73%	日本国行	新回り	本日	前日			
メキシコ・ボルサ指数	45026.68	-18.65	8.13%	2年債		-0.145%	-0.149X			
ブラジル・ボベスパ指数	96552.03	+1506.60	9.86%		<u>F 簡</u>	-0.156%	-0.1529			
7 7 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	00002.00	. 1000.00	×一部者定値			-0.031%	-0.0379			
4/26 経済指標スケ	ジュール			10年債		0.585%	0.567%			
08:30 【日本】3月失業率	欧州国債利回り		0.0007	0.0017						
08:30 【日本】3月有効求 <i>】</i>				ドイツ10年億		-0.009%	-0.1209			
)8:30 【日本】4月消費者物)8:50 【日本】3月鉱工業生				英国 10年債		1.156%	1.177%			
8:50【日本】3月小売売」	フランス 10年債		0.370%	0.350%						
)8:30 【日本】3月百貨店・ 0:30 【オーストラリア】1Q	米国債利回り		0.0101	5.550						
0:30 【オーストラリア】10		横	2.332%	2.318%						
1:30 【シンガボール】10년 3:00 【日本】2月自動車生	3年績		2.302%	2.283%						
4:00 【シンガボール】3月	5年債		2.330%	2.312%						
4:00 【日本】3月住宅着〕 4:00 【日本】3月建設工事	7年債		2.425%	2.407%						
5:45 【フランス】4月消費	10年債		2.532%	2.518%						
17:30 【スウェーデン】3月小売売上高 17:30 【スウェーデン】3月生産者物価指数				30年債		2.942%	2.934%			
	17:30 【英国】3月BBA住宅ローン承認件数 19:00 【英国】4月CBI流通取引調査[報告済売上高] 19:30 【ロシア】政策金利発表									
						4/26 主要会議・講演・その他予定				
9:00【英国】4月CBI流通							・日米首脳会談(~27日)			
9:00【英国】4月CBI流通 9:30【ロシア】政策金利努 1:30【米国】10 GDP	论表									
9:00【英国】4月CBI流通 9:30【ロシア】政策金利努	港			・日米首脳会認・スペイン総選						

出所:SBILM



NY 市場レポート

« NY市場概況 »

NY 市場では、序盤に発表された 3 月の米耐久財受注が市場予想を上回る結果となったが、米失業保険申請件数が 2 月以来の高水準となったことが嫌気され、ドルは上値の重い動きとなった。さらに、米化学・事務用品大手の決算が冴えない結果となったことで、ダウ平均株価が 280 ドル以上の下落となったことも影響し、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。その後は、ダウ平均株価が下げ幅を縮小したこともあり、ドルは底固い動きとなった。

主要な米経済指標結果

新規失業保険申請件数 23.0万件 (予想 20.0万件・前回 19.2万件⇒19.3万件)

失業保険継続受給者数 165.5 万人 (予想 前回 165.3 万人⇒165.4 万件)

米失業保険申請件数は、市場予想を上回り前週比+3.7万件となった。申請件数の4週移動平均は、前週比+4500件の20.6万件。また、集計が1週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比+0.1万人の165.5万人となった。 受給者数の4週移動平均は、前週比-2.5万人の168.7万人だった。



データを基に SBILM が作成



- 3月耐久財受注(前月比) 2.7%(予想 0.7%・前回 -1.6%⇒-1.1%)
- 3月耐久財受注[除輸送用機器](前月比) 0.4%(予想 0.2%・前回 -0.1%⇒-0.2%)
- 3月の米耐久財受注は、前月比+2.7%の 2585 億 2400 万ドルとなり、2ヵ月ぶりの増加となった。統計データを見ると、輸送機器が+7.0%となり、民間航空機は+31.2%、国防関連の航空機は+17.7%、自動車・同部品は+2.1%。輸送機器を除いた受注は+0.4%と予想を上回った。輸送機器以外では、一次金属が-0.2%だったが、一般機械が+0.3%、電機・家電が+0.1%、電算機器が+2.2%。一方、資本財は+6.6%となり、資本財から国防関連を除いた受注は+6.5%、コア受注は+1.3%、国防関連は+7.4%だった。



データを基に SBILM が作成



ダウ平均、S&P500 は続落、ナスダック反発

米株式市場は、世界経済の減速懸念に加え、米化学・事務用品大手 3M (スリーエム) の決算が冴えない結果となったことが影響し、ダウ平均株価は序盤から軟調な動きとなり、一時前日比 286 ドル安まで下落した。その後は下げ幅を縮小し、134 ドル安で終了した。一方、前日の決算が良好だったことからマイクロソフトとフェイスブックが上昇したことで、ハイテク株中心のナスダックは底固い動きとなり、16 ポイント高で終了した。



データを基に SBILM が作成

	セクター別変動率(ダウ	平均)	個別の変動率(ダウ平均銘柄)			
	セクター	変動率		銘柄	変動率	
1	資本財	-2.58%	1	3 M	-12.95%	
2	遺信サービス	-2.15%	2	ベライゾン	-2.15%	
3	素材	-1.16%	3	インテル	-1.89%	
4	消費財	-0.57%	4	ウォルグリーンBA	-1.48%	
	ヘルスケア	0.57%		マイクロソフト	3.31%	

データを基に SBILM が作成



ドル/円は序盤下落も底固い動き

序盤に発表された 3 月の米耐久財受注が市場予想を上回る結果となったことを受けて、ドルは底固い動きとなった。しかし、コア出荷が昨年 9 月以来、GDP の算出に用いられるコア資本財出荷が昨年 11 月以来のマイナスとなったことに加え、米週間失業保険申請件数が 2 月以来の高水準となったことを受けて、ドルは上値の重い動きとなった。さらに、米化学・事務用品大手の決算が冴えない結果となったことで、ダウ平均株価が 280 ドル以上の下落となったことも影響し、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。ただ、その後はダウ平均株価が下げ幅を縮小したことや、ポンドやユーロが対ドルで軟調な動きとなったことから、ドルは対円でも底固い動きとなった。



出所:総合分析チャート

提供:SBIリクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、 複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。 また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。